

【医療保険】 看護医療情報連携加算に関する掲示について

当ステーションでは、利用者様に対し質の高い訪問看護を提供するため、医療機関・介護サービス事業所等の関係機関とICT(情報通信機器)を活用した医療情報連携を実施しております。

これにより、利用者様の診療情報やケアに必要な情報を関係職種間で共有し、適切かつ計画的な訪問看護の提供に努めています。

当ステーションの取り組み

- ICT(バイタルリンク等)を用いて、利用者様の医療・ケアに関する情報を関係機関と共有しています。
- 共有した情報を活用し、訪問看護計画の作成・見直しを行っています。
- 利用者様の状態変化時には、必要に応じて迅速な情報共有を行います。
- 医療情報の取り扱いについては、厚生労働省のガイドライン等に基づき、適切な安全管理を行っています。
- 情報共有は、利用者様の同意を得たうえで実施しています。

連携する主な情報

- 訪問看護計画および変更内容
- 医療・ケアに関する状態情報
- ケア実施時の留意事項
- ACP(人生の最終段階における医療・ケアに関する意向)等
- 連携機関 南奈良総合医療センター 在宅支援センター 南奈良訪問看護ステーション
おおよど薬局 西脇薬局 ひなた薬局
インクルーシブケア美吉野園 居宅介護支援 訪問介護 美吉野園訪問看護
ユートピアセグラ 居宅介護支援 訪問介護
まつば訪問看護ステーション 他

算定する加算

- 情報連携実績に基づく訪問看護管理療養費を算定する利用者が対象です。
- 訪問看護医療情報連携加算
月1回 1,000円

今後も、関係機関との連携を強化し、安心して在宅療養を継続できるよう支援してまいります。

社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会

大淀訪問看護ステーション

